

2023（令和5）年7月11日（火）から24日（月）までの期間で書面により開催された、第5回郡山市制施行100周年記念事業プロモーション委員会の開催結果についてお知らせします。

## ○議事

次の項目について資料を送付し、委員の皆様からは様々な意見をいただきました。

### 市制施行100周年記念式典について

#### 【主な意見とその後の対応】

##### 「市制施行100周年記念式典について」

- ・開催日の交通、車両通行に対して渋滞対策、安全誘導、駐車場の確保をお願いする
- ・駐車場がほぼ無く、駐車場案内やシャトルバスの運行など必要ではないか
- ・市制施行100周年記念式典について、郡山市は何人規模で何時間でどの程度の予算での基本的想定が必要ではないかと思う
- ・式典（表彰式）の内容が旧来型であり100周年の大きな節目としては物足りない
- ・前半に動画だけでなく、受賞者も一般参加の市民も一気に引き込まれるようなアトラクションでムードを盛り上げた後、表彰を厳かに進めてはどうか
- ・式辞や表彰が順序良くだらだらと続いては、一般参加者が飽きてしまって心に残らない
- ・公会堂で第1部の表彰式を行い、そのライブ映像を文化センターでパブリックビューイングする。公会堂は表彰者・来賓者のみで、文化センターでは一般観覧者、小中学生を招待してPVとアトラクションを開催する。アトラクションは逆に公会堂でPVする。会場を分けることで格調高い雰囲気での表彰式と盛大に盛り上がるイベントを同時に行えると思う
- ・こども達にも舞台に立って欲しい
- ・音楽祭について、この2時間だけで音楽都市の歩みや未来を表現するのは難しい
- ・年間シリーズで多彩な音楽イベント、公演などを展開した後、締めくくりの音楽祭として11月3日（日）を設定するような、ダイナミックな展開がほしい。その方が音楽都市の「世紀」のイベントにふさわしいし、それに応える多彩な逸材が、郡山には多数存在すると思う
- ・ゲストアーティストと地元楽団とのコラボなども面白く集客の期待もできるのでは無いか
- ・「ゆず」のオーケストラ（郡山交響楽団）とのコラボは面白いと思う。メジャーアーティストとコラボすると市民の関心も集まるのではないか
- ・演目については、選択肢が限られてしまうと思うので、郡山ゆかりの作曲家に限る必要はないと思う
- ・音楽祭に「GReeeeN」の映像コンサートも組み入れる
- ・もっと具体的な意見を引き出せる議論の場になるといいと思う

- ・100周年なのに現段階でお金をかけたくない感じが市側からすごく感じ取れてしまうと意見も出しにくい状態になる
- ・イベント全てが音楽関係なおので、スポーツイベントを検討して頂きたい。郡山市をホームとしている競技、選手とのイベント等
- ・式典に一般参加及び児童、生徒の参加を検討であれば、カウントダウンイベントでのPR
- ・フロンティア大使に講演（パネリストとして参加）してもらおう
- ・1日目は表彰や来賓挨拶など大人向けの内容となっている（一般向け参加希望者は限られると思われる）ため、2日目は音楽祭だけでなく、子供・若者も対象として、例えば、動画放映や100周年に当たっての郡山市の歴史の話なども加えて、実施した方が良いと思う。子どもたちの式典参加について、1日目の内容から参加希望は限られると思われるので、2日目の内容を検討して、2日目に参加してもらおう方が良いと思う
- ・図書館やカルチャーパークで本市にゆかりがある映画の上映会を行う
- ・周辺施設における関連行事の充実に期待
- ・他県の周年式典では体験・体感出来ない郡山市の100周年を望む
- ・どこかの県でやった事あるような真似はこの際やめられたらいいと思う
- ・記録と記憶に残る100周年の歴史的な式典にしたい
- ・市民が一丸となってお祝いできるイベントになることを願っている
- ・今回の事務局にいる方のユーモアとパッションを望む
- ・歩行者天国のようになれば、文化センターから公会堂まで大きくイベントを催せるのではないか

- ➡これまでの意見を踏まえ、記念式典については、会場はけんしん郡山文化センター、日程は11月2日（土）、3日（日）の二日間の開催としました
- ➡1日目は表彰式、2日目は音楽祭を実施することとしました
- ➡記念式典の日程に合わせて、公会堂や中央公民館、中央図書館などを会場とした記念事業を開催することとしました
- ➡安積疏水に関するシンポジウムを、記念式典の日程に合わせて式典とは別会場で開催することとしました
- ➡9月1日の市制施行日には、公会堂を会場として市長がメッセージを発信するようなイベントを実施することとしました